

雇用保険離職証明書（用紙右側部分）の記入例

⑦「離職理由」、「事業主記入欄」

・離職者の主たる離職理由に該当するものを「離職理由」の1～5の中から1つ選び、「事業主記入欄」の該当する□の中に○を記入した上、「離職理由」の各項目に記載箇所がある場合には、空欄（例えば（定年歳））には該当する内容を記入し、選択項目（例えば（教育訓練の有・無））には該当する事項を○で囲んでください。

また、1～5に該当する離職理由がない場合には、6の「その他（1～5のいずれにも該当しない場合）」の□に○を記入し、「（理由を具体的に）」に具体的理由を簡潔に記入した上で、「具体的事情記載欄（事業主用）」に詳細な事情を記入してください。

「具体的事情記載欄（事業主用）」

・離職に至った原因とその経緯等の具体的事情を必ず、なるべく詳しく記入してください。

なお、離職理由が5(2)の「労働者の個人的な事情による離職」に該当する場合には、離職者から把握している範囲で可能な限り、離職に至った具体的事情を記入してください。

⑦離職理由欄…事業主の方は、離職者の主たる離職理由が該当する理由の具体的事情記載欄に具体的事情を記載してください。

【離職理由は所定給付日数・給付制限の有無に影響を与える場合があります】

事業主記入欄	離職
<input type="checkbox"/>	1 事業所の倒産等によるもの
<input checked="" type="checkbox"/>	(1) 倒産手続開始、手形取引停止による離職
<input type="checkbox"/>	(2) 事業所の廃止又は事業活動停止後事業再開の見込
<input type="checkbox"/>	2 定年によるもの
	定年後の継続雇用 { を希望していた (以下のaかbを希望していなかった
	a 就業規則に定める解雇事由又は退職事由 (年齢 (解雇事由又は退職事由と同一の事由として就業規則又は労使協定に定め
	b 平成25年3月31日以前に労使協定により定めた継続雇
	c その他 (具体的理由:
<input type="checkbox"/>	3 労働契約期間満了等によるもの
	(1) 採用又は定年後の再雇用時等にあらかじめ定めら (1回の契約期間 箇月、通算契約期間 箇
	(当初の契約締結後に契約期間や更新回数の上限を短縮 (当初の契約締結後に契約期間や更新回数の上限を設 (定年後の再雇用時にあらかじめ定められた雇用期 (4年6箇月以上5年以下の通算契約期間の上限が定
	→ある場合(同一事業所の有期雇用労働者に一樣に4年6箇月以上5年以下の
<input type="checkbox"/>	(2) 労働契約期間満了による離職
	① 下記②以外の労働者
	(1回の契約期間 箇月、通算契約期間 箇
	(契約を更新又は延長することの確約・合意の 有 (直前の契約更新時に雇止め通知の 有・無)
	(当初の契約締結後に不更新条項の追加が ある
	労働者から契約の更新又は延長 { を希望する旨の を希望しない旨の 希望に関する
	② 労働者派遣事業に雇用される派遣労働者のうち (1回の契約期間 箇月、通算契約期間 箇
	(契約を更新又は延長することの確約・合意の 有
	労働者から契約の更新又は延長 { を希望する旨の を希望しない旨の 希望に関する
	a 労働者が適用基準に該当する派遣就業の指示
	b 事業主が適用基準に該当する派遣就業の指示 (業が取りやめになったことによる場合を含む。)
	(aに該当する場合は、更に下記の5のうち、該記入してください。該当するものがない場合は下
<input type="checkbox"/>	(3) 早期退職優遇制度、選択定年制度等により離職
<input type="checkbox"/>	(4) 移籍出向
<input type="checkbox"/>	4 事業主からの働きかけによるもの
<input type="checkbox"/>	(1) 解雇 (重責解雇を除く。)
<input type="checkbox"/>	(2) 重責解雇 (労働者の責めに帰すべき重大な理由に
<input type="checkbox"/>	(3) 希望退職の募集又は退職勧奨
<input type="checkbox"/>	① 事業の縮小又は一部休業に伴う人員整理を行
<input type="checkbox"/>	② その他 (理由を具体的に
<input type="checkbox"/>	5 労働者の判断によるもの
	(1) 職場における事情による離職
<input type="checkbox"/>	① 労働条件に係る問題 (賃金低下、賃金遅配、時 労働者が判断したため
<input type="checkbox"/>	② 事業主又は他の労働者から就業環境が著しく害 受けたと労働者が判断したため
<input type="checkbox"/>	③ 妊娠、出産、育児休業、介護休業等に係る問題 (休 不利益取扱い) があったと労働者が判断したため
<input type="checkbox"/>	④ 事業所での大規模な人員整理があったことを考
<input type="checkbox"/>	⑤ 職種転換等に適應することが困難であったため
<input type="checkbox"/>	⑥ 事業所移転により通勤困難となった (なる) た
<input type="checkbox"/>	⑦ その他 (理由を具体的に
<input type="checkbox"/>	(2) 労働者の個人的な事情による離職 (一身上の都合
<input type="checkbox"/>	6 その他 (1～5のいずれにも該当しない場合) (理由を具体的に

具体的事情記載欄（事業主用）

事業所を廃止したため

⑩離職者本人の判断 (○で囲むこと)
事業主が○を付けた離職理由に異議

有り (無し)

(離職者氏名)

適用 一郎

理由を1つ選択し、左の事業主記入欄の□の中に○印を記入の上、下さい。

があり、適正に記載してください。】

理 由	※離職区分
見込みがないため離職	1 A
a から c までのいずれかを1つ選択してください) (年齢に係るものを除く。以下同じ。)に該当したため に定める「継続雇用しないことができる事由」に該当して離職した場合も含む。)	1 B
継続雇用制度の対象となる高年齢者に係る基準に該当しなかったため	2 A
定められた雇用期限到来による離職 (簡月、契約更新回数 回)	2 B
を短縮し、その上限到来による離職に該当 する・しない	2 C
を設け、その上限到来による離職に該当 する・しない	2 D
雇用期限到来による離職で ある・ない	2 E
以下の通算契約期間の上限が平成24年8月10日前から定められて いた・いなかった	3 A
簡月、契約更新回数 回)	3 B
有・無 (更新又は延長しない旨の明示の 有・無))	3 C
有・ない	3 D
旨の申出があった	4 D
い旨の申出があった	5 E
する申出はなかった	
うち常時雇用される労働者以外の者 (簡月、契約更新回数 回)	
有・無 (更新又は延長しない旨の明示の 有・無))	
旨の申出があった	
い旨の申出があった	
する申出はなかった	
指示を拒否したことによる場合	
指示を行わなかったことによる場合 (指示した派遣就 む。)	
該当する主たる離職理由を更に1つ選択し、○印を は下記の6に○印を記入した上、具体的な理由を記載	
職	
理由による解雇)	
を行うためのもの	
時間外労働、採用条件との相違等)があったと	
く害されるような言動(故意の排斥、嫌がらせ等)を	
題(休業等の申出拒否、妊娠、出産、休業等を理由とする め	
を考慮した離職	
ため(教育訓練の有・無)	
ため(旧(新)所在地:	
都合、転職希望等)	
め	

⑮「離職者本人の判断」

- ・ 離職する日までに、必ず離職者に事業主の記載した離職理由を確認させ、離職者本人に、事業主が○をつけた離職理由に異議「有り・無し」のいずれかを○で囲ませた上、離職者の氏名を記載させてください。
このとき、賃金計算等が未処理のため、まだ離職証明書左側の格欄に記入されていない段階でも構いません。
なお、帰郷その他やむを得ない理由により、離職者から氏名の記載を得ることができないときは、その理由と事業主の氏名を記載してください。(電子申請の場合は疎明書を添付してください。)

被
保
険
者
関
係